

2007 平成19年

ふれあい 放水路

9月号 vol.162

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



特集

斐伊川放水路(開削部)の工事状況

斐伊川放水路(開削部)

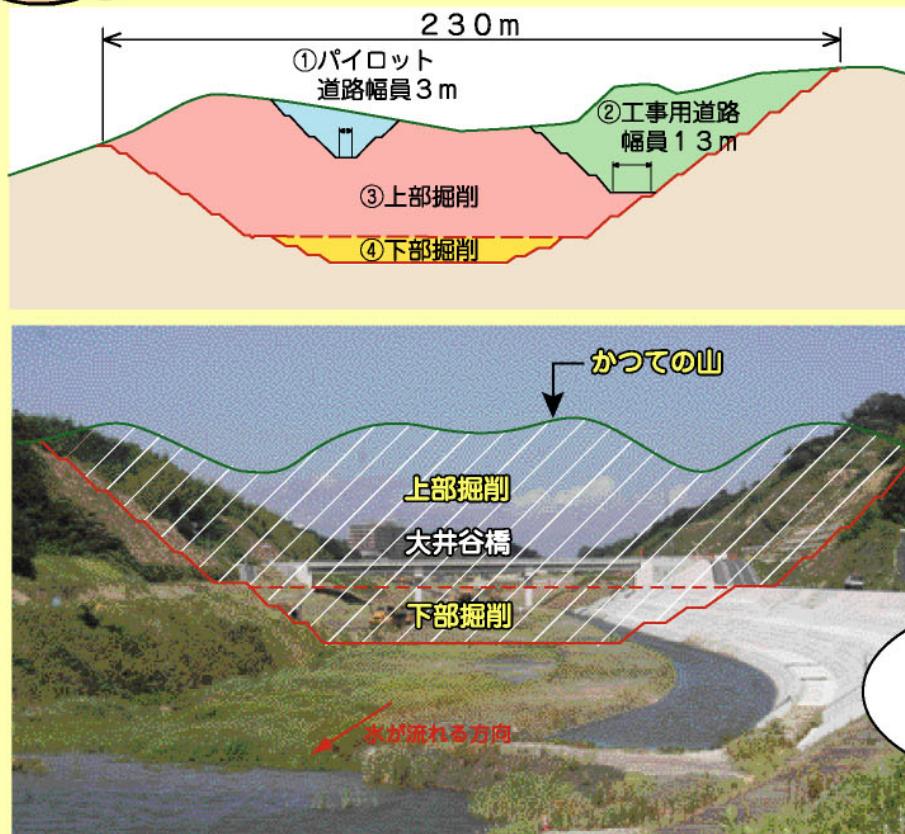
斐伊川放水路開削部の右岸から下流側を望むと、山が切り開かれた様子がよくわかります。現在、両岸をつなぐ橋の工事が進んでいます。

斐伊川放水路（開削部）の工事状況

開削部工事の変遷



段階的な掘削工事の方法



開削部では、斐伊川と神戸川をつなぐ新しい水路（放水路）を掘っています。
工事は、次の手順で行なっています。

ステップ①
機械を搬入するためのパイロット道路をつくる。

ステップ②
工事用の車が通るための工事用道路をつくる。

ステップ③
計画水路の上部を掘る。

ステップ④ 現在進行中！
計画水路部分（下部）を掘る。

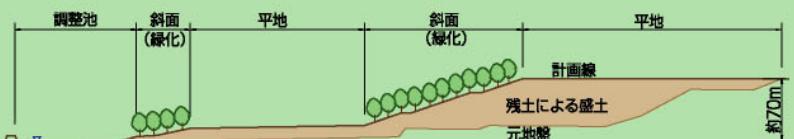
掘削工事はどのくらいまで進んでいるの？

現在の状況(平成19年8月撮影) 半分大橋上流左岸より大井谷橋を望む。

※パイロット道路とは、工事のための機材搬入用に最初につくる道路のことです。

▲緑のグリーンステップ事業の状況▲

工事で発生した土砂（残土）は開削部南側の3つの谷（A谷、B谷、C谷）へ運び、階段状に盛土します。
斜面には広葉樹の苗木を植栽し、土地本来の森を復元する計画です。この植栽活動は「1000年の森づくり」と呼ばれており、地域の方と協同で行なっています。



A谷斜面の植樹の様子



約10年前の状況



現在の状況(平成19年5月撮影)

「大橋川周辺のまちづくりを考える市民意見交換会」が行なわれました。

八月十一日（日）に松江市で、大橋川周辺まちづくり検討委員会による「市民意見交換会」が行われました。午前の現地見学では八十三名の参加者が集まり、参加者は必要な堤防の高さや一つの例として作成した丁張りを見学し、堤防の形状等のイメージ（案）や質疑応答などを見た感想などについて意見交換を行いました。午後からは、またまちづくりの具体像（案）や現地を見た感想などについて意見交換を行いました。今後、出された意見は、「大橋川周辺まちづくり基本計画（委員会案）」へと反映されます。



〈山陰合同銀行展望フロア〉意見交換会での検討範囲やまち歩きの視点などを確認。



〈大橋〉大橋からの眺めを体感。
〈大橋川北岸〉必要な堤防の高さや丁張り模型で堤防の形状を体感。

見学先及び意見交換会行程

山陰合同銀行展望フロア 10:00~10:30

- 現地見学のグループ分け
- 挨拶
- 資料確認・大橋川沿川のまちなみ展望

歩いて移動

大橋→北岸→新大橋→南岸 10:30~12:00

- 現地見学会（堤防などを体感）
- 現地説明
- 質疑応答

歩いて移動

松江テルサ 13:30~17:00

- 現地見学会での感想発表（グループ別）
- まちづくりの具体像（案）を議論
- 堤防形状等のイメージ（案）を議論
- 質疑応答



〈松江テルサ〉まちづくりの具体像（案）や現地を見た感想などについて意見交換。

新しいキャラクター
「ひめちゃん」
どうぞよろしく！



工事発注情報

●斐伊川放水路神戸堰管理棟建築工事	岩崎建設(有)	H19.7.11～H20.3.31
●斐伊川放水路菅沢掘削外工事	出雲土建(株)	H19.7.24～H20.2.28
●斐伊川放水路狐廻橋外下部工事	(株)豊洋	H19.7.25～H20.2.28
●斐伊川放水路大津第3地盤改良工事	(株)ノバック	H19.7.26～H20.2.28
●斐伊川放水路川西掘削外工事	国土総合建設(株)	H19.7.27～H20.2.28
●斐伊川放水路古志掘削外工事	まるなか建設(株)	H19.8.2～H20.2.28
●斐伊川放水路来原橋外上部工事	片山ストラテック(株)	H19.8.4～H20.3.31
●斐伊川放水路大津掘削工事	出雲土建(株)	H19.8.11～H20.2.28
●斐伊川放水路芦渡築堤外工事	大福工業(株)	H19.8.25～H20.2.28



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail:izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>